

2022年4月5日  
商工中金

## 高度な人工知能技術で多様化するニーズに貢献する 株式会社FRONTEO様に対し、災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（副都心営業部）は、株式会社FRONTEO様（本社：東京都港区、代表取締役：守本 正宏様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、自然言語処理に特化した自社開発 AI エンジン「KIBIT」と「Concept Encoder」、「Looca Cross」を用いて、情報解析支援を行う企業です。リーガルテック AI 事業をメインにグローバル展開しており同分野においてはアジアのリーディングカンパニーの地位を確立、近年では同事業で培った AI 技術をもとに、創薬支援、認知症診断支援、金融・人事・営業支援など事業のフィールドを拡大し、様々な企業の課題解決に貢献しています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時の BCP 対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても顧客の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、経営陣や外部機関等へのヒアリング等を通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。数多くの企業が同社のサービスを活用しており、災害時においても安定的なサービスの提供が行える体制を構築することが極めて重要と判断。同社の BCP 対策の一環として、拠点を構える東京都下の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、お取引先の課題解決に繋がる財務構造改革を支援しつつ、本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献して参ります。

### 【災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2022年3月11日
コミット期間	2022年3月11日～2023年2月28日(更新OP4回)
特徴	東京都下における震度6弱以上の地震発生時や24時間降水量が100mm以上の降雨、最大瞬間風速40m/s以上の風の発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【株式会社 FRONTEO 様の概要】

所在地	東京都港区港南 2-12-23	資本金	30 億 2,210 万円
代表者	守本 正宏様	従業員数	176 名 (2021 年 3 月時点)
業種	AI による情報解析支援他	設立	2003 年 8 月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。